シンポジウム
金沢のまちとひとづくり2017

～生涯活躍のまち 金沢～

生涯活躍のまちとは、政府が策定した地方創生の地域再生プランにおける日本版CCRC（高齢者健康コミュニティ）と一億総活躍社会を推進するため、政府が「ついの住みか」として選定した地方都市のことです。
そこでは大都市圏の高齢者が元気なうちに地方へ移住し、仕事や社会活動を通じ地域の担い手として活動しながら、必要に応じて医療・介護を受けられる共同体づくりを目指すもので、金沢市もまさにこのようなまちづくりが求められています。
本シンポジウムでは日本を代表する建築家と、金沢市長、石川を代表する伝統文化の担い手、また海外から金沢に移住して活躍する女性、金沢太陽が丘で生涯活躍のまちづくりを推進する太陽グループが、それぞれの視点から金沢が目指すべき方向を探ります。

第1部　基調講演

「　森の時代　」

講師　隈　研吾氏（くま・けんご）

建築家　隈研吾建築都市設計事務所主宰　東京大学大学院教授
1954年、神奈川県生まれ。東京大学大学院建築意匠専攻修士課程修了。
米国コロンビア大学客員研究員などを経て、90年に隈研吾建築都市設計事務所を設立。
97年日本建築学会賞作品賞　2001年村野藤吾賞　11年芸術選奨文部科学大臣賞
金沢・太陽丘保育園（現こども園）、東京・歌舞伎座、など話題の作品も数多く
現在、新国立競技場など国内外で多くのプロジェクトが進行中

第2部　パネルディスカッション「生涯活躍のまち 金沢」

パネリスト　隈　研吾氏
山野之義氏（金沢市長）
砂塚隆広氏（金沢経済同友会代表幹事　北國新聞社常務取締役）
十一代 大樋長左衛門氏（美術家）
アイーダ・ママドゥーア氏（金沢大学国際機構留学生センター特任助教）
※アゼルバイジャンより単身来日し、大乗寺で仏教・日本文化を学び、国連大学いしかわオペレーティングユニットを経て2014年より現職
北元喜洋氏（太陽グループ）

コーディネーター　長島　勉（太陽グループ）

日時：2017.6.25（日）

開場13：00　／　開演14：00　／　終了16：00（予定）

会場：北國新聞赤羽交流ホール
金沢市南町2－1　076（260）3555

主催　太陽グループ　　共催　NPO法人みらいプロジェクト　　後援　北國新聞社

参加申し込み方法
Eメール（携帯メール不可）　event@eijukai.jp
参加者全員の氏名、メールアドレス、職業をお送りください　整理券をメールで返信します
郵送の方　金沢市鞍月東1丁目9番地みらい病院内　シンポジウム事務局あて
FAXの方　076（238）7624
いずれも参加者全員の氏名、住所、職業を記入してお送りください　整理券を個別に郵送いたします